

刊夕 日七月六

常磐富日新聞

定価 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
 廣告料 五號十二字第一行金五拾錢
 日曜祭日の翌日休刊
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社

歯科とレントゲンの必要 (一)

歯科醫 原精 一

X光線は初めレントゲン氏の發明によるもので、由來之をレントゲン線と申す様になりました。齒科に應用せられました。以來、三十有餘年遂次其の應用範圍が廣くなつて參りました。現今に於いては診斷上欠くべからざる位置を占むる様に相成りました。然も極めて平易に、無害に有効に用ひられる様になりました。僅か五分間に現物の如き寫眞が出来上り、之れが如何に治療に有益するか如何に患者に安心が得られるかを要しません。要するに時間と勞力と經費をさのみ要さないで効果の甚大な器械の出現を共に喜ばねばなりません。然らば齒科に於いては如何なる場合に之れを診斷上應用するかと申しますに種々なる適病症に使用致しまして、このレントゲン線の補助によらなければ全然診斷不可能の場合があります。又他の診斷の附加的に用ひ、又治療上に應用し、又記録用ともなし、又手術の補助とも致します。之等に付いて遂次申述べて見たいと思ひます。

レントゲン線の補助によらざれば全然診斷の不能なる場合

(1)成人又は小兒何れにしても出齦期を過ぐるも尚ほ齒牙萌出なき場合は、齒牙が齦の中になくして萌出して來ないのか、それにも中に埋伏して居るのかと言ふ場合臨床的には單に自覺的他覺的症候によりて輕うして推斷はし得るも、レントゲン診斷に依れば常に明瞭に之れを診斷し得られます。そして埋伏齒があつた場合はその形狀、大小、發育程度を知り得べく立体的診斷によつて近隣齒牙との位置的關係をも知ることが出来ます。

(2)乳齒が抜け變らないので永久齒の埋伏を疑ふ場合(乳齒の晩期存在)特に第二乳齒の晩期存在は可なり多數に見受けられます。他の乳齒の脱落後尚ほ永く存立し殊に動かさないで、しつかりして居るものに於いては、レントゲン診斷によりましてその下に永久齒牙の存立するや否やを見きはめて置く必要あることが屢々あります。如斯場合もレントゲン線によりて甚だ明瞭に之れを診斷し得られます。

自由律俳句 飯田野川

◇白花を壺にさすのが父で朝は
 ◇團扇を張つてゐる小父さんの顔です日がさす壺
 ◇あんな詩をかいたのが小島なる山莊でした、宵あかり
 ◇ある朝はわたしと青い空で
 ◇草にをりならんで春の日の娘さんの帯
 ◇折れたある木の枝
 ◇馬酔木の葉のつややかさよ山は晴れたよ
 ◇青空の、一本の樹の芽ぶきどき
 ◇はこべの花、バラソルがとほる
 ◇と、かなしい笑ひ顔する女の子でした

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院

平町田町
電話五八番

是非!

御融通には御利用下さい
 萬事便利な御相談に應じます

三井質店

平四・電六〇六番

二丁目フクダヤの
 五月人形鯉のほり

大賣出し

かしこくも 皇太子殿下と
 初節句を同じふする光榮此の上なき御子供様を祝福しておなじみのフクダヤは奉仕の大勉強いたしました

武者人形、八〇〇
 具足飾、二、五〇〇
 圓より百五十圓迄

特選 五月人形大賣出し

日嗣の皇子の御誕生を仰ぎ一層お芽出度い端午のお節句に特選の武者人形を始め古代變り人形、内職他其お道具類一式華かに陳列致しました。

是非御來店を御待ちして居ります。

平町本通り三丁目
 花生問屋 叶星 加藤商店

電話新設御披露

西洋料理の御注文は是非702番へ

……新鮮な材料……
 單價は特に勉強致します
 平三丁目銀座通り

バッカス

出前迅速
 電話七〇二番

夏服

シルクボーラー三ツ組 拾六圓五十錢
 セフアー折襟上下 八圓五十錢
 黒セル立エリ上下 八圓五十錢
 黒セル立エリ上下 七圓五十錢
 白チヨッキ上等品 一圓三十錢
 トレニンクパンツ種々入荷

カシミヤ上衣
 白セルズボン
 白ギヤバズボン
 黒セル立襟折襟上衣
 白グラニツトズボン

平町四丁目
 正札堂洋服店
 電話三六番

磐城共濟病院

(福島縣平町) 電話六四一番

| | |
|--------|-----------|
| 小兒科 | 院長 石山謙郎 |
| 産婦科 | 副院長 五十嵐雄二 |
| 外科 | 部長 坂本眞一郎 |
| 耳鼻咽喉科 | 部長 眞一 正 |
| 皮膚泌尿器科 | 部長 前澤 |
| 花柳病科 | 部長 山謙郎 |
| X光線科 | 部長 山謙郎 |
| 衛生試驗所 | 技師 高石山謙郎 |
| 藥劑局 | 局長 高石山謙郎 |
| 藥師 | 局長 高石山謙郎 |
| 事務局長 | 鈴木木寶雄 |

●毎日午前八時ヨリ午後十時迄診療
 ●夜間診療開始(毎夜午後十時マデ)
 ●病室完備 入院隨意

日掛は金十錢以上金五十錢迄あります
 六ヶ月以上御掛けに成れば一ヶ月前分前貸致します
 一ヶ年御掛けに成れば年五分に相當する配當があります

商品日掛販賣の權威

平町南町一九
 一徳合資會社平支店
 出張所 四倉町本町九九
 湯本町三函三一

有給外務員招聘

官有地無斷借用に

今度は料金を徴収

平町では昨年末官公有地に属する溝渠堤塘を無断使用してゐる者を全町に亘つて調査しそれ／＼注意を促し早急に撤去を行ひ難きものに對しては昭和十一年まで猶豫を與へるともに借用證をとつたが今回その使用料を徴収することになり料金をそれ／＼割當て近く縣當局に徴収方認可を申請することとなつた溝渠は猪狩觀德氏外七十六名堤塘は熊谷保高氏外八十五名である

第三校職員會 平第

三小學校では今七日午後二時から職員會を開き第一期後半の諸行事開催に就て打合せを行ひ次で各職員の研究發表があつた

職業指導出席 湯本

小學校長篠原保治、同校訓導岡部政一の兩氏は廿一日より三日間東京市日本青年館に於いて催される全國職業指導講習會に本郡代表として出席する

時

鐘や汽笛で……

時の記念日——十日が迫つて來たので平町では目下當日の試みに就いて考究中であるが例年の通り各寺院、神社、機關庫、工場、消防と協力して城山の鐘樓とともに正午を期し一勢に汽笛鐘を鳴らして時に對して市民の注意を喚起することになつた

磐女生の齒

八分通りは疾患

磐女では過般生徒の口腔診査を行つたがその結果に依ると生徒診査數七百七十六名のうちムシ齒其の他の疾患者が診査數の八分通りを占めて六百七十七名に達し健康な齒の所有者は僅かに

縣稅附加

滯納報告

九十九名に過ぎない有様なので近く各父兄の注意を促す爲め診査表を配布すると

保險料率低下か?

けふ會社側代表が來平

諸設備を視察

火災保險料率百分の十一といふ全國稀れな高率を低下の爲め過般平町野三縣議が地下採掘問題陳情で出仙の際、保險協會東北支部を訪

菊苗手入

磐女の丹精

磐女園藝部では例年の如く目下生徒達が志村教諭指導の下に菊苗の手入れに丹精をこめてゐる

愛國婦人寄附

岡部仙子植田町古川ふさ同前田艶子の三氏は此の程愛國婦人國縣支部の事業費として各五十圓を寄附した

兒童競技

平第三校で

平第三小學校では兒童の体育向上を目的として來る二十七日全校兒童の競技會を開きトラック、フィールド兩競技のレコードを作製するが各競技の最優秀記録を出した兒童には賞品及び賞状

を授與して表彰すると

第二研究教授

平第二小學校の四年二組では本日高畑訓導指導のもとに修身の研究教授を行つたが五年四組も杉本訓導が指導して算術研究教授があつた

常設館だより

平館 日活時代劇深川ひさし監督 高津愛子主演
『三筋の女』日活現代劇千葉泰樹監督岡部章三主演
『戀の踊り子』千恵プロ伊丹萬作監督片岡千恵藏主演
『武道大鑑』以下十二日よりバラマント全發聲エドワードスローマン監督リチャードテールン及フランセスデイ主演
『山猫酒場』ユナイテッド・サウンド版チャアリチャック・ブリン監督主演『街の灯』
世界館 松竹下加茂三川文太郎監督坂本橋之助主演
『夜盜と青春』松竹蒲田佐々木恒次郎監督竹内良一主演『女人哀樂』新興時代劇會根純三監督尾上菊太郎主演『ひよどり草紙』後篇

駿馬のいなゝき血は躍る

福島競馬へ!!

十六日(土) 十八日(月) 二十三日(土) 十七日(日) 二十二(金) 二十四日(日) 午前六時出發——午後九時歸着
會費 金五圓也
晝食と特等入場券進呈
▲募集人員 毎日 五名 限り▼
平騾構内一般貸切 電話三二番

不二タクシー

整形 外科 専門

大河内 醫院

旭硝子株式會社製品

赤菱印 板ガラス
菓 子 壘
硝 子 食 器
其他 各種

松崎硝子製作所

平町新川町(電話一四二番) 仙臺市榮町(電五九七番) ◇支工場

大釜屋商店

磐城セメント會社特約店
□良品廉賣に勝る商略なし
□確實敏捷はの生命なり

一冊の代金で

御希望通りな五冊の雑誌が自由に讀める

川崎 文庫

電六三〇番 込次第規則書進呈

汽車と自動車の衝突事件詳報

麥畑に轉落大破の

車体の中から呻む聲

列車には 須賀專賣局出張所員 數百名の団体目白押

昨六日午後四時頃赤井村大字赤井乗合自動車業遠藤喜惣次方運轉手海野多平(三三)は平驛前よりシボレー型自動車に

に衝突刎ね飛ばされて車体は踏切下の麥畑に轉落大破し乗客六名瀕死の重傷を負つた此の爲め同列車は八分間現場に

乗客六名を乗せ赤井村に向け疾走中、警越線好間村愛谷踏切に於いて同三時五十分平驛を發した郡山行臨時列車の機關車の側面

發車した因に同臨時列車は須賀川專賣局出張所員數百名が乗り須賀川に向ふ途中であつたと

逸早く飛降りて

運轉手難を免る

運轉手海野多平は墜落の際逸早く飛び降り肩間に擦過傷を負ふたのみであつたが直ちに平署に引致され係官

より嚴重な取調べを受け一夜留置の上けさ一應歸宅を許された

六名血塗れ

重態の二名に

輸血を行ふ

この地方稀有の大慘事に折柄好間村方面に巡視の爲出張中であつた横山平署長並に刑事一行は直ちに現場に急行詳細調査に着手するとともに一方平町より上田、酒井兩醫師等駆けつけ應急

手當を加へたが乗客六名の氏名左の如し
赤井村大字赤井木田岩吉
方平野なか(五)茨城縣新治郡葦穂村櫻井きん(五)
赤井村日渡伊藤秀夫(四)
同長男武雄(六)以上重傷

慘事踏切は

今迄無事故

運轉手の責任

原因は目下平署で調査中であるが踏切の現場は極めて見透しのつく場所であつたに事故が無い爲め踏切番を置かず自動警報器に依つて警戒に當つて居る場所であるが臨時列車の通過を氣付かずうかつに運轉して來たもので列車の通行を發見した時は既に遅く運轉手の不注意の貶りは免かれず過失傷害罪として近く書類送檢される見込みである

第一校長の發案で同會は今後教員相互の交際機關として吉凶禍福等にも有意氣な力を發揮する事となり近く各校より三名宛の委員を擧げて改正規約の立案を行ふと

修養以外

吉凶禍福に

平町市内三小學校教員の修養會は去る四日第一小學校に於いて開催されたが篠山

明日のラジオ

今晩の部
後六、〇〇 子供の時間
童話劇 青い鳥胡蝶 子供サユク
後六、二五 公民常識講座
「農村の更生と産業組合」猪股博
後七、三〇 義太夫「平假

無斷欠席 相當處置

平第二小學校では最近無斷欠席する児童が一日平均二十名に達するので今後缺席一週間に及ぶ児童の家庭には相當處置する由

兒童の常識 家庭で調査

平第一小學校四學年では過般學年會で協議の結果兒童の常識涵養を計る爲め各家庭にプリント用紙を配布して通學途中の感想を記入せしめる爲め來る九日用紙を配布すると

虎眼治療 第一に五十名

平第一小學校では豫て全児童のトラホーム檢診を行つた結果患者五十餘名を發見來る十一日より校醫清水醫師が出張して治療に當ると

滿洲とは試験済

一般の通話受付は遅れる

市原醫院

平町 田町
電話 一一四番

釜屋の...

倉庫から盗む
好間村中好間鈴木直行(一九)假名は去る二日平町釜屋に買物に行つた際隙を狙つて同店倉庫から鉋金七貫匁を窃取し新川町某古物商に四圓で買却した事平署に探知檢舉餘罪ある見込みで取調中

清田檢事出福

平檢事局の清田上席檢事は來る十五、十六の兩日福島地方才判所に於いて開かれる上席檢事會議出席の爲め十五日朝出發する

平商野外演習

平商業學校一、二年生二百餘名は本日午前八時より配屬將

平局海邊休息

平郵便局では例年通り七月一日より二ヶ月間四倉海水浴場に局員及家族の休養所を設置する事に決定した

平職業紹介所報告

求人を求める方
△製糸女工 十五—二十才
高卒 給料働高拂
△雑夫 三、四十才 日給七十錢
△商店雜役 三十一—五十二才 尋卒 年七十百圓程度

平町田町

電話 一一四番
△女中 十七—三十才 給料面談
△外交員 二十一—高卒
△女中 十八才 尋卒
△商店雜役 二十九才 高卒
△洋服工 十八才 高卒

市原醫院

平町 田町
電話 一一四番

市原醫院

平町 田町
電話 一一四番

市原醫院

平町 田町
電話 一一四番

市原醫院

平町 田町
電話 一一四番

浮名新音頭

(紫野上段及上段)

田邊南龍(作)
山本英春(書)

五十一

八幡の祭禮當日(一)
「オ、半七久し振りだつたなア」

「何處へ……」
「和郎に逢はうと思つて行く」と三圓と參詣といふから跡を追掛けて来たんだが、好い所で逢つた、サア一緒に來なせへ」

と船を上つて料理屋の二階へ上つて

「時に小平和郎は好いとさ了見を改めてしまひなすつた姐子に聞いて見ると、今じやア立派な元締になりなすつたと云ふ事、乃公も屋敷渡世にして貰はふと思ふんだが、どうか和郎から一ツ周旋をして貰ひてえもんだが何うだらう」

「よし、夫れに就て半七法華長兵衛の居所を知つて居るなら、其奴を土産に來るが好い法華長兵衛の所在を知つてゐるか」

「そりやア知つてるとも、そんならそれを土産に」
「それは何より重疊だ、何處にあるんだ」
「奥州岩沼に從前妾が二人あつて、其處へ往つて居る……」

「それぢやア岩沼へ乗込んで行けば長兵衛は居る」
「居るに違ひねえ……」

田舎の博奕打は二十里でも三十里でも祭禮があれば、錢や駒箱を馬につけて出張つて行くもんだから十が十居ると云ふ譯に行かぬ事がある、斯うしなせへ八月

事にしませう」
それから小平は半七を連れて長兵衛さんの所へ往つて、一伍一什の話をして子分になりませう、喧嘩をしたのが三月、これが四月、五月六月七月と手段をして八月十五日を待つて居りました。
「それに就ては、田舎の博奕打は交際の強いもんだから、役には立たぬが加勢をするに極まつてゐる、向ふは大勢此方は無勢とても江



の十五日まで待ちなさい、奥州の二本松に八幡様の祭禮がある殿様が國に居ると本祭り、殿様が江戸に居ると影祭り、此處に出張つて居るから、其處へ出掛けて往つたら宜からう」
「宜し、そんならさういふを申上げると

戸へ歸つて來ようとは思はねえ、其刀は庄太郎様に御譲り申して、乃公は死んで歸るに違ひねえ」
と覺悟をいたしましたから、本多様の御家來櫻井さんのところへ來て御暇乞ひを申上げると

「一子庄次郎から出來たことだから、何とか其奴を討つに就いて、殿様に御工夫があるかも知れん」
と殿様に申し上げる
「早速と長兵衛を呼べ」
との御意、元々抱へやうと云ふ位の人だから、お呼びなされるさ長兵衛は御縁側の處へ手を突いて居りますと

「唯今庄右衛門から委しく承知いたしました、彦四郎の脇差を二本松まで取返しに行かうと言ふのは感心だ、何も此方から足を勞して行くには及ばん、丹羽のところへ書面を遣はして、其刀を取返してやらう、居ながらにして其方の手許に納まるやうにしてやるから行くには及ばん」
並大抵の者ならばそんなら願ひますといふか知らないうが、後世に名前を残さうといふ長兵衛だから、人の力を假て取返すとは思はない、二本松へ參りまして自身取返さうといふ考へであつた。

耳鼻咽喉科 門專科

院醫田和大

平町南町一丁目
電話 七〇七番

看護婦急派

の求めに應じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七

玉屋洋品店

平町田町通電話六五六番

●店員募集
年齢十五、六才、希望者は至急來店あれ

34年型新車購入

快ろよい微風が頬をかすめて吹く……野邊に、海邊に
アナタのリーベとの遠乗りに散策に一御私用に一是非御愛乗下さい。
セリザワのニュー・カーを!

平。三 芹澤タクシー
電 395

外科全般

特ニ内臓外科及ビ内、外、兩域疾患
醫學博士 渡部義夫
小兒科、内科 女醫 渡部さい子
平町役場前「電話二七七番」

渡部外科

入院應需

診療午前八時ヨリ午後九時マデ

夏の通學服

- ◇小學用霜降小倉服……………40ヨリ
- ◇" " " 上口……………85ヨリ
- ◇" " " 特製……………1.20ヨリ
- ◇中學用 "……………2.05ヨリ

第二・第三制服も取揃ひました。

赤かや洋服店 平三 電 203